

平成25年度事務事業評価議会評価報告書に対する予算反映等改善書

事業名

2-2-4 津波等災害に強い安全なまちづくり推進事業
(津波避難タワー設置事業)

【予算反映等改善事項】

本事業については、避難困難地域の解消を目的として平成25年6月に予算措置を行い、小松島ニュータウン地区に津波避難タワーを設置するという方針のもと、設置場所及び施設の検討や地域住民の説明会等に鋭意取り組んできたところである。

しかしながら、県による南海トラフ巨大地震に係る被害想定公表を受け、当初の計画では収容可能人数が少ないことに加え、地域住民からもより大きな施設の整備に関する要望があったことを踏まえ、新たな手法として盛土式の施設の整備を検討することとなった。

これについては、市議会総務常任委員会における視察研修に同行させていただき、先進自治体の施設見学及び事業手法等の研究を行うとともに、整備予定地の地質調査を実施した上で、平成25年度事業として設計業務の委託を実施しており、結果として平成26年度に繰り越し、現在も当該業務を継続しているところである。

議会からは、有利な国庫補助の活用を努めつつ可能な限り広い収用面積にすべき、また、緊急性を認識して早期の完成に取り組むべき、とのことで「拡充する」との評価をいただいたところである。

設計業務は平成26年度中に完了予定であることから、議会評価を踏まえて所期の予算規模を大幅に拡充することとし、平成27年度「津波等災害に強い安全なまちづくり推進事業」において建設工事施工に係る予算措置を行うこととする。